

学 科 名	薬学科	区 分	指定	担当教員	教授・高倉喜信 特定教授・栄田敏之 他				
授業科目名	地域医療薬学								
英 訳	Community Clinical Pharmacy								
配当年次	2	単位数	1	開講期	前期	曜時限	金曜 4 限	授業形態	講義・演習
(授業のテーマと目的)									
症例を提示し、患者背景、既往歴および薬歴、客観的所見、患者さんの訴え、諸検査の結果および処方内容、経過などから、薬学的管理の課題と問題点について討議する。小グループ討議を行い、実際の薬物治療に関して必要な知識、技能、態度を取得する。									
(授業計画と内容)									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 人の誕生、成長、加齢、死の意味を考察し、討議する。 2. 人の誕生、医療、死に関わる倫理的問題の概略と問題点を説明できる。 3. 医療の目的、医薬品の機能、薬剤師の使命を説明できる。 4. 医療の担い手として、社会のニーズに目を向け、対応する方法を提案する。 5. 医療の担い手にふさわしい態度を示す。 6. 患者の基本的権利、自己決定権を理解し、尊重する。 7. 患者やその家族の価値観、心理状態に配慮しながら、必要な事実を伝える。 8. 医療行為に必要な情報の種類を説明できる。 9. 医療行為に必要な情報を入手し、活用できる。 10. 医療チームの職種を列举し、その仕事の内容を説明できる。 11. 薬剤師の活動分野、仕事の内容を説明できる。 12. 自ら課題を見出し、それを解決する能力を醸成する。 13. 相手の心理状態に配慮しながら、自身の知識、意思を的確に伝える。 14. 相手の知識、意思を理解する。 15. 異なる意見、対立する意見を尊重し、協力してより良い解決法を見出す。 									
(成績評価の方法)									
出席 40-50%、演習内容・態度 30-40%、試験 10-30%									
(コメント)									
能動的な態度で受講してください。									
(教科書)									
プリントを配布します。									
(参考書等)									
授業の中で適宜紹介します。									
(本講義と関連する講義)									
薬学概論、先端医療 SGD 演習									
(対応するコアキレム一般目標)									
A(1)、A(2)、A(3)									
(オフィスアワー)									
事前に電話してください（内線 9560 ）。									